

仙台市役所新本庁舎建設NEWS

第 6 号

令和 8 年 3 月

発行：仙台市財政局本庁舎整備室

編集協力：大林組・鉄建建設・仙建工業・深松組共同企業体

トピックス 工事進捗状況のお知らせ

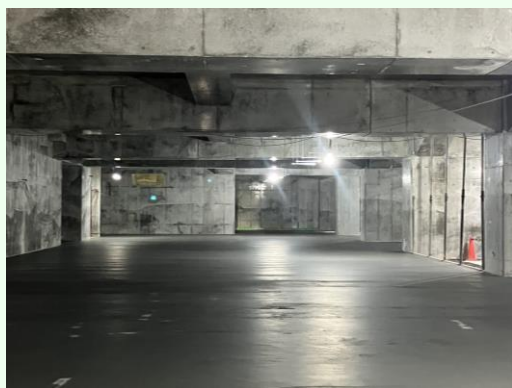
地上鉄骨工事がスタートしました！



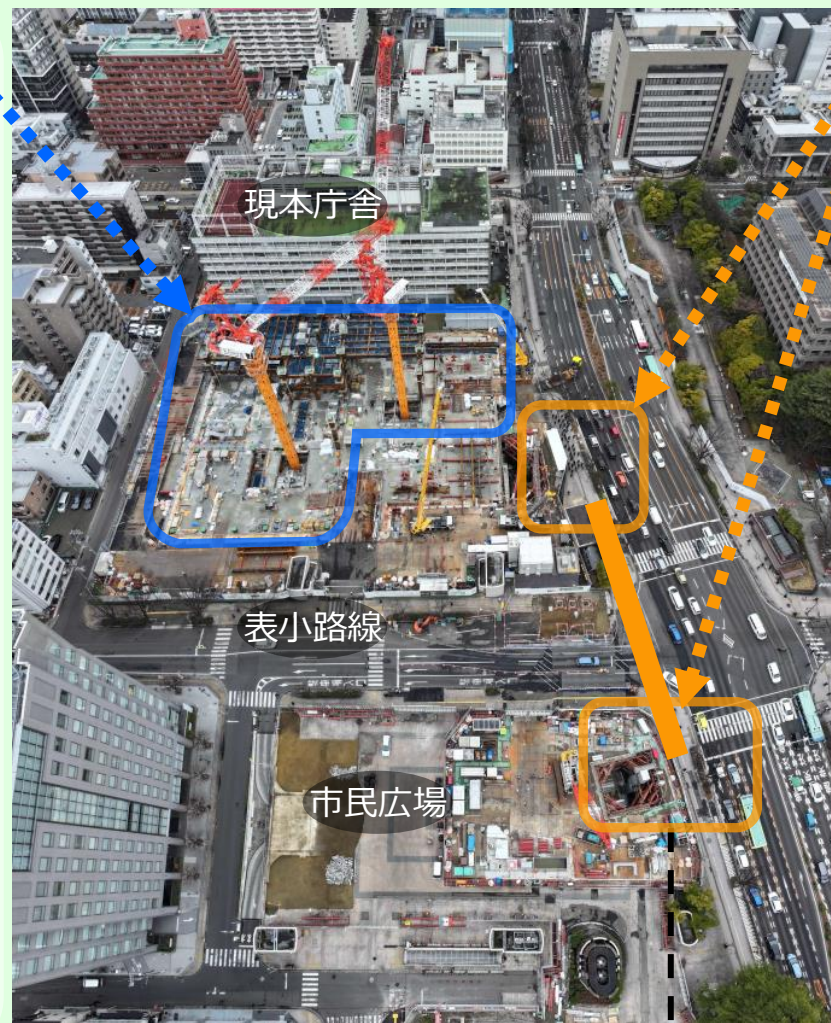
地上鉄骨組立状況

令和8年2月中旬から地上の鉄骨組立工事がスタートしました。約10か月間かけて地上約80mまで鉄骨を組み上げていきます。4月頃には現本庁舎の高さ位まで鉄骨が組み上がる予定です。

駐車場となる地下階は型枠の解体が完了し、天井・床の仕上げ工が進んでいます。勾当台公園地下駐車場と新本庁舎が接続される部分の外壁貫通も完了し、一体の空間として繋げることができました。（地下階へはまだ入れません。）



地下階の様子



地下連絡通路の掘削が新本庁舎側に到達しました！



地下連絡通路の内部写真

令和7年11月に市民広場側から開始した地下連絡通路のボックス推進工法による掘削工事は、令和8年1月に新本庁舎側へ到達しました。

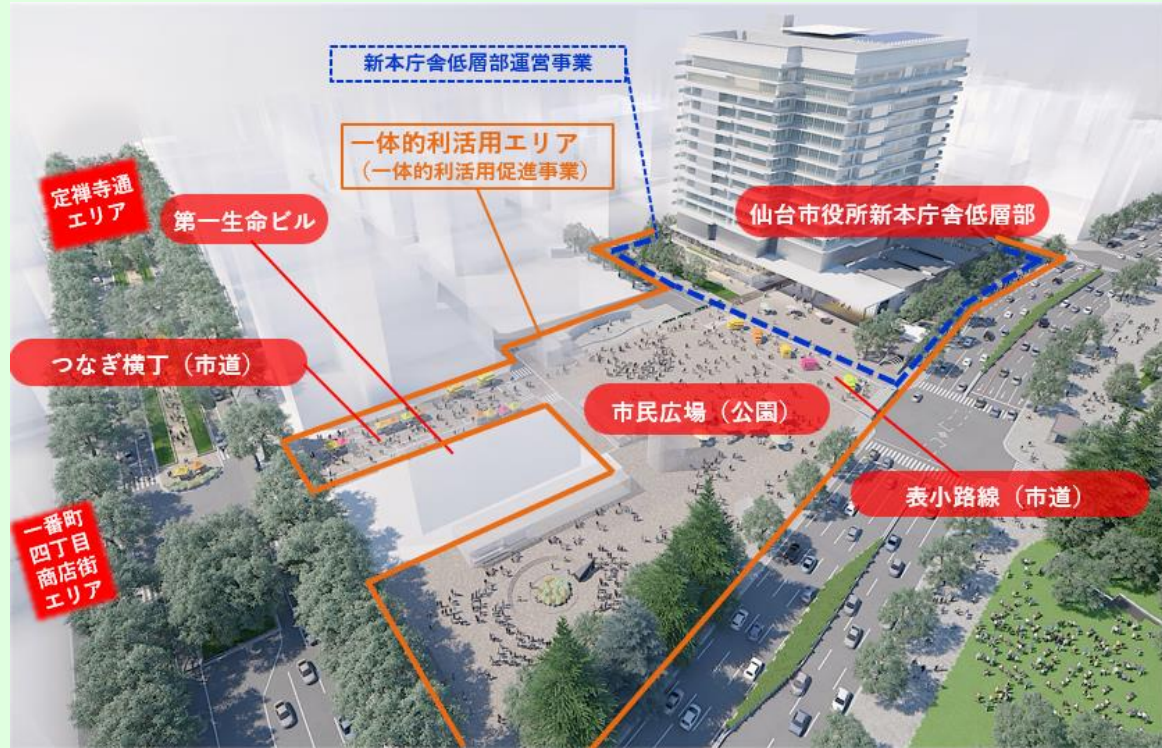
今後は内装工事や新本庁舎、地下鉄勾当台公園駅への接続工事などを順次行っていきます。

市道表小路線の地下で行っていた地下連絡通路の掘削工事が完了しましたので、設置していた路面覆工の撤去作業に着手しています。規制を切り替えながら北側から南側に向かって撤去していきます。路面覆工撤去完了は令和8年4月末を予定しています。



市道表小路線の工事状況

新本庁舎低層部等運営事業者の公募を開始しました！



新本庁舎は、その敷地と周辺の公園や道路を一体的に利活用することで、新たなにぎわいの創出やまちの回遊性向上を図るほか、1、2階の低層部に民間活力を導入し、市民等が日常的に利用できる機能を設けることとしており、現在、運営事業者を公募しています（R8年度内に決定予定）。

【事業の概要】

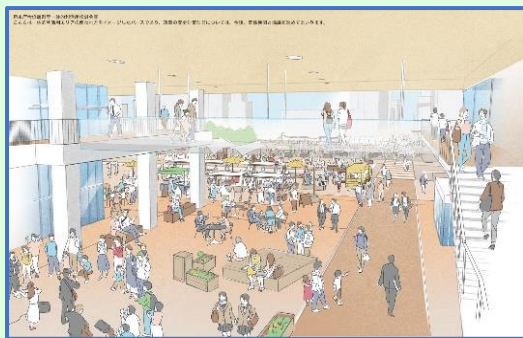
＜一体的利活用促進事業＞

令和10年度より新本庁舎敷地と周辺の公共空間との一体的な利活用を促進するため、一体的利活用エリア（左図参照）を対象に、ガイドラインの作成や地域関係者等を交えた会議体の運営、イベントコーディネート等を行います。

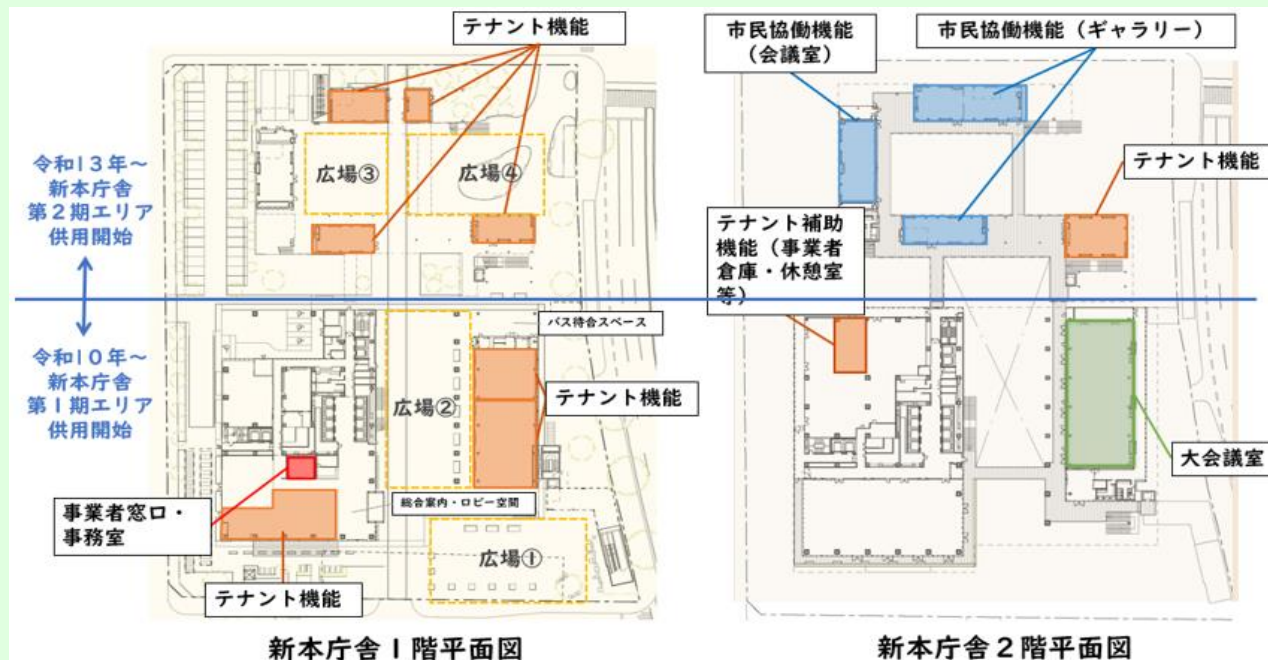
＜新本庁舎低層部運営事業＞

新本庁舎低層部を対象に、令和10年度よりテナント運営や敷地内広場等の利活用を行います。また、令和13年度より市民協働機能（会議室・ギャラリー）の運営を行います。

※このほか、開業準備業務として、上記の実施に向けて必要な業務を行います。



【上】新本庁舎低層部運営事業・一体的利活用エリア
【左下】新本庁舎低層部のイメージ【右下】一体的利活用のイメージ



トピックス 「こども現場プロジェクト」 始動

東北大学大学院工学研究科の取り組みのもと、工事現場にこどもが日常的に立ち寄り、遊びながら建築や社会の仕組みを学べるスペースが設置されました。

※週末を中心に小学生を対象として開催しています。

(同伴であれば保護者も利用できます)

詳細は右記二次元コードから専用サイトでご確認ください。

(問い合わせ先：東北大学大学院工学研究科)



専用サイト



【ピンク色の扉が目印】



【スペースの様子】

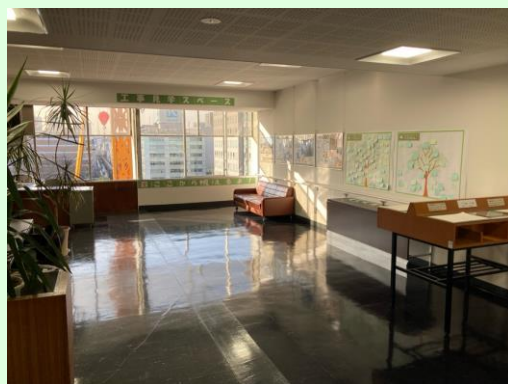
お知らせ 工事見学スペースを継続して開設します

令和7年3月から現本庁舎8階市議会議場前口ビーに、どなたでも工事の様子をご覧いただける工事見学スペースを整備しています。当初は令和8年春頃までの開設期間としておりましたが、当面の間継続して開設することになりました。

今後は組み上がる鉄骨を間近で見ることが出来ます。ぜひお越しください！

見学可能時間：平日9時から17時まで
(土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)

※予約不要、入場無料



【見学スペースの様子】

工事の予定

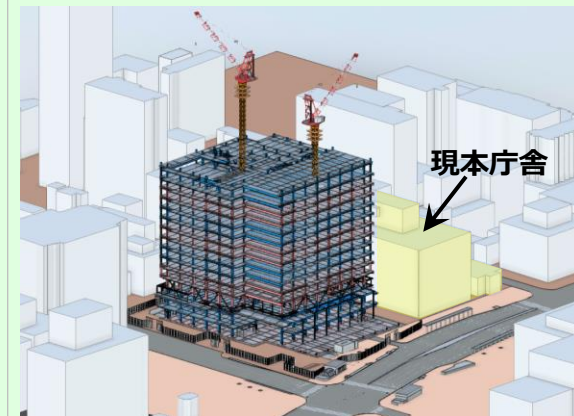
地上の工事がドンドン進みます！

3月末からは地上階の床コンクリート打設工事が始まります。また、建物外周部には足場を設置し、建物の外装部の工事も進んでいきます。



【地上階 仮設床設置後の状況】

高層棟は地上約80mまで鉄骨を組み上げますが、タワークレーンは操縦席部分で地上約110mまで到達します。



【地上鉄骨の完成予想図】



現場ホームページ



現場専用
Instagram



現場専用 X

問い合わせ窓口

仙台市財政局本庁舎整備室

仙台市青葉区国分町3-7-1 市役所本庁舎

電話番号：022-214-3170 (直通電話)

市役所本庁舎
建替情報は
こちらから



編集
後記

「仙台市役所新本庁舎建設NEWS」として建替事業や工事の進捗状況等をお知らせしています。今号では鉄骨工事や地下連絡通路の貫通等の状況、令和8年3月より開始した低層部等運営事業者の公募概要についてお届けしました。地上部分の工事が始まったことで、鉄骨が続々と組みあがっており、工事の進捗を感じられるようになってきました。また、東北大学による「こども現場プロジェクト」も始まっています。近くへお越しの際はぜひ工事の様子をご覧ください。